

集会で、手紙で、地域総当たりで

団体も個人もあらゆるつながり生かして

新婦人

いつでもどこでもだれにでも

署名の集約数 3月11日現在 93,292 筆

「3・11への祈り おかやま」の集会とデモでも戦争法廃止をアピールしました(写真・左下)。次の、総がかり行動と集会デモは、3月19日(土)です。誘い合って参加しましょう。

国際婦人デーの 集会後に署名活動

新日本婦人の会は、3月6日に「3・8国際婦人デー」の集会を岡山市で開き、集会後にJR岡山駅さへまで、29名が「2000万署名」に取り組みました。30分の行動で72名の署名が集まりました。(写真・左上)

署名推進ニュース 発行、動き伝えて

新日本婦人の会岡山県本部は2000万署名を推進しようとして、「いつでもどこでもだれにでも」署名推進ニュースを発行し、2月14日には、18名参加で、署名推進のための「学習・交流会」を行いました。

3月11日集計で、5646名を集めています。「ニュース」からいくつか紹介します。

豊田会長「同窓会で 署名用紙50人に」

豊田依子会長は「いつでもどこでもだれにでも」をモットーに頑張っています。

1月に開かれた同窓会で、切手を貼った返信用封筒にお手紙と署名用紙を2枚ずつ入れて、50人に渡しました。

これまでに、同窓会のお礼や励ましの手紙とともに22人から162筆が届きました。毎日夕方の郵便受けを見るのが楽しみです。

あかいわ支部きらら班 120筆目標で100人

あかいわ支部きらら班は7人の班

で120筆を目標に取り組み、10筆となりました。

職場の元同僚に署名用紙2枚と返信用封筒を入れて送る「お手紙作戦」。毎日一人には出したいと続けています。また、班の紹介と入会のお誘い、署名のお願いと回収ポストになった会員宅の地図を書いた「イメチラ」(イメーシチラシ)を作成、署名用紙と一緒に地域に配布。仲間になってほしい家には絵手紙の帯封で宣伝紙を入れていきます。

少しずつですが署名が返ってきており、読者も増え、会員になりたいという人も生まれています。



STOP戦争法2000万署名推進ニュース

【部内資料】 2016年3月14日(月) 第3号

発行 STOP戦争法岡山の会
連絡先 署名集約担当事務局・岡山県革新懇
メール kakusinokayama@kra.biglobe.ne.jp
ファクス (086) 250-5806

「懐かしい便り次々と届いて」

新見市・土屋イクさん（農業・90歳） しんぶん「赤旗」 読者の広場から

私は地域戸数が15戸の小さい集落に住んでいる。全戸に戦争法廃止2000万署名をいただいたが、少ないので、親類にお願いした。署名用紙、返信用封筒に切手を貼って出した。懐かしい便りとともに署名用紙が次々と送られてく

る。「これは大問題だ」といって署名は54人分が集まった。私は孫が8人、ひ孫が9人いる。もっと努力しなくてはと

「憲法9条だけは守りたい」と姪は言う。彼女には男の子が4人いるのだが。親類の人に勇気づけられ、感謝している。

「陰ながら支持する」「素早い対応に共感」「署名用紙を送れ」など、いろいろな返事をいただいたが、いずれも関心の深さを感ずるものだった。

親の苦労や先生の態度の変化など戦争を繰り返したくないこと、権力者が惨いことを平気でやる怖さ、学徒動員のことも書き、若い人の未来を戦禍で閉ざしてはいけないなど「私の思い」を書かれていくそうです。元校長先生からは「同じ思い」を書いた返事も届いたそうです。これまでに、85人分の署名が集まっていますが、3月中旬には100人分の署名を集めたいと、元気に話してくださいました。

「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求めおかやまいっぽんの会」は、3月7日に「会」結成の記者会見を行い、直ちに、野党と参院選挙立候補予定者との懇談に踏み出しました。

9日に日本共産党と植本完治氏と社会民主党、13日に維新の党と民主党と黒石健太郎氏との懇談が行われ、①安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を選挙公約にす

ることを、②この公約を掲げる野党候補の一本化をすることを要請しました。「会」の事務局の伊東大輔さんは、フェイスブックで「提案とお願いには、4党から同意をい

ただいたのですすめます」と書いています。今後、政党間の話し合いが進むものと思いますが、民主党国会議員の一人が、「共闘はできると思いますが」「文書にしなくてもいいんじゃないか」と発言したという話もあります。戦争法廃止、立憲主義回復で平和主義、民主主義、基本的人

署名推進大交流会

○3月27日(日)13時30分~16時
○岡山市「勤労者福祉センター」
5階 体育集会室
各地の活動を交流し広げていきましょう。

「おかやまいっぽんの会」が7日発足

に、目標の早期達成へ頑張りましょう。